

第 2 期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
効果検証結果【2年目】

令和 4 年 9 月  
垂 水 市

## 総合戦略効果検証について

垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、平成27年度に国及び鹿児島県の総合戦略を勘案しながら、本市の特性や地域資源を生かす施策を盛り込み、重要業績評価指数（KPI）を定め策定されました。

これまで各施策にKPIを意識しながら取り組んでおり、令和2年3月には「第2期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。

第2期総合戦略においても継続したPDCAサイクルの確立・運用を図り、効果的な取組を推進します。

### 【進捗率の算出について】

$$\text{進捗率} = \text{実績値} \div \text{目標指標} \times 100 (\%)$$

### 【目標指標の算出について】

①計画期間の累計値を目標設定しているもの

$$\text{目標指標} = \left( \frac{\text{目標値}}{5 \text{年}} \right) \times \text{経過年数}$$

②基準値に対して令和6年度の年間実績を目標に設定しているもの

$$\text{目標指標} = \text{基準値} + \left( \frac{\text{目標値} - \text{基準値}}{5} \right) \times \text{経過年数}$$

### 【進捗状況凡例】

- |  |  |
|--|--|
| A. 目標達成または達成見込<br>(現時点で目標値に対して80%以上)                 | D. 目標達成に向けた効果が発現していない<br>(現時点で目標値に対して1%未満) |
| B. 目標達成に至らないが十分効果が発現している<br>(現時点で目標値に対して50%以上～80%未満) | E. 実績値の把握が不可能                              |
| C. 目標達成に至らないが多少効果が発現している<br>(現時点で目標値に対して1%以上～50%未満)  |  |

## 基本目標ごとのKPIの現状について

### ■基本目標1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	7件 (36.8%)		7件 (41.2%)
B	4件 (21.1%)	1件 (50.0%)	3件 (17.6%)
C	1件 (5.3%)	1件 (50.0%)	
D	5件 (26.3%)		5件 (29.4%)
E	2件 (10.5%)		2件 (11.8%)
合計	19件	2件	17件

基本目標1 AからCの合計	
12件	(63.2%)

### ■基本目標2 垂水市への新しいひとの流れをつくる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	7件 (41.2%)	2件 (100.0%)	5件 (33.3%)
B	4件 (23.5%)		4件 (26.7%)
C	3件 (17.6%)		3件 (20.0%)
D	3件 (17.6%)		3件 (20.0%)
E	0件 (0.0%)		
合計	17件	2件	15件

基本目標2 AからCの合計	
14件	(82.4%)

### ■基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	9件 (42.9%)	2件 (40.0%)	7件 (43.8%)
B	5件 (23.8%)	1件 (20.0%)	4件 (25.0%)
C	2件 (9.5%)		2件 (12.5%)
D	3件 (14.3%)		3件 (18.8%)
E	2件 (9.5%)	2件 (40.0%)	
合計	21件	5件	16件

基本目標3 AからCの合計	
16件	(76.2%)

### ■基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

	全KPI	基本目標のKPI	各事業のKPI
A	9件 (69.2%)		9件 (75.0%)
B	0件 (0.0%)		
C	1件 (7.7%)		1件 (8.3%)
D	2件 (15.4%)		2件 (16.7%)
E	1件 (7.7%)	1件 (100.0%)	
合計	13件	1件	12件

基本目標4 AからCの合計	
10件	(76.9%)

※ 再掲のKPIは除いています。

■基本目標1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年						ポイント	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値						
1	雇用創出数①	累計105人	累計113人 (H27~30)	6人	0人	-	-	-	6人	42人	14.29%	C	1
2	新規創業者数②	累計20件	累計11件 (H27~30)	5件	1件	-	-	-	6件	8件	75.00%	B	2

①雇用創出数/1-2-(2)-①創業・企業誘致の雇用者数+創業から3年未満の商工会新規加入事業所の雇用者数

②新規創業者数/1-2-(1)-①認定新規就農者数+創業から3年未満の商工会新規加入事業所数

1. 地域の特性に応じた、生産性が高く、稼ぐ地域の実現

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年						累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値						令和6年度 実績値
①新規作物推進事業【農林課】													
								【参考：R3度事業費】	0千円				
	新規の取組主体数	累計5団体	累計2団体 (H28~30)	0団体	0団体	-	-	-	0団体	2団体	0.00%	D	3
【担当課自己評価】（内部評価） 令和3年度の新規取組主体数としては0団体であるが、令和元年度以前に新規作物推進事業として取組を行ったパースニップについては、6次産業化まで取組を進めることができた。													
【審議会意見】（外部評価） ・パースニップはテレビや新聞などで取り上げられ山形屋での販売も開始するなどとても良かった。 この成功事例をもとに、引き続き、たくさんの地元産品の6次産業化に取り組んでほしい。 ・6次産業化が終点ではなく、商品化後の売上や採算確保といった動向を後追いで欲しい。 ・農家（プロダクト側）のニーズよりも消費者（マーケット）ニーズの視点がより重要では。													
②肉用牛繁殖雌牛更新促進事業【農林課】													
								【参考：R3度事業費】	2,000千円				
	事業実施頭数	累計125頭	累計82頭 (H28~30)	22頭	20頭	-	-	-	42頭	50頭	84.00%	A	4
【担当課自己評価】（内部評価） 高齢繁殖雌牛の若返りが促進され、付加価値の高い子牛の生産基盤維持拡大と子牛の商品性向上および畜産経営の安定が図られた。垂水市畜産振興会からの要望でもあり、事業があることで畜産農家も淘汰更新が容易になった。令和3年度で肉用牛繁殖雌牛更新促進事業を廃止し、第12回全共鹿児島大会等を通して畜産経営の安定と生産基盤維持拡大に向けた事業について情報収集に努めていきたい。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
<b>③ 6次産業化及び企業農業創出事業【農林課】</b>		【参考：R3度事業費】 189千円											
	初期投資への一部助成件数	累計15件	累計7件 (H27~30)	2件	1件	-	-	-	3件	6件	50.00%	B	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 大野地区のさつまいも加工販売や新商品開発を中心に取組が進み、規模拡大や産地イメージ向上に貢献している。令和3年度は1事業者が事業を活用してドレッシングの成分分析を行い、既存の商品の付加価値を高めることができた。今後も所得向上の手段として検討いただきながら事業化を積極的に支援する。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・この事業での規模拡大や産地イメージの向上は大変良い事であるが、助成金頼みの活性化に向けた施設、設備整備、いわゆるハード面での整備は、今はそれで活性化はするかもしれないが、長い目で見れば今後少子高齢化でも存続していかせるかを鑑みながら計画していく必要がある。 ・さつまいもについては、香港やシンガポール等での海外輸出が近年好調（ドンキホーテ海外店舗等）であり、海外での需要を取り組む仕組みづくりを地域内で協議、検討してはどうか。 ・「やきいも」のECサイトを使った海外展開向けの販売支援</p>													
<b>④ 農林業に係る6次産業化推進会議【農林課】</b>		【参考：R3度事業費】 0千円											
	市農林技術協会における協議	累計5回	-	1回	0回	-	-	-	1回	2回	50.00%	B	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度においては、農林技術協会の会合が一度も開催できておらず協議が出来ていない。令和4年度以降については、様々な機会を捉えて関係機関と意見交換をすることで、6次産業化の推進につなげていきたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
<b>⑤ 鳥獣被害対策事業【農林課】</b>		【参考：R3度事業費】 4,673千円											
	有害鳥獣被害防止事業実施人数	累計150人	累計77人 (H27~30)	41人	26人	-	-	-	67人	60人	111.67%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 被害防止施設を整備した農業者については、農作物への被害がなくなり、農業経営の安定や農業所得向上を図ることができている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・大野原地区は、さつまいも生産が盛んであり、現在は数年前の補助事業で地区を柵で囲いイノシシなどの被害が激減し、効果を発揮している。しかし、柵は猿に対しては、乗り越えるので効果は薄いと思う。 なかなか難しいかもしれないが、猟友会との連携で駆除をするなど、これ以上、大野原地区に近づかないよう何らかの対策ができればいいと思う。</p>													

5

6

7

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
<b>⑥水産振興支援事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R3度事業費】							91,340 千円					
	新商品開発	累計5件	累計5件 (H28~30)	1件	1件	-	-	-	2件	2件	100.00%	A		
<p>【担当課自己評価】（内部評価）                      コロナ禍において、飲食店等へ販売量が減少する中、国内外において、家庭向け商品構成の拡充を図る必要を実感した。今後は、フィレ・ロイン等の1次加工に留めず、味付けや柵等の2次加工製品の商品化を加速させる取組・支援が必要である。</p> <p>【審議会意見】（外部評価）                      ・市内の水産事業者がブリの切身商材の販売を一昨年開始（コロナ禍での巣ごもり需要向け）しており、この取組を好事例として参考にしていきたい。                      ・ブリの切身商材については、ふるさと納税商品として取扱いはどうか。</p>														
<b>⑦水産販路拡大支援事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R3度事業費】							7,344 千円					
	国内外商談成立件数	累計10件	累計6件 (H28~30)	2件	2件	-	-	-	4件	4件	100.00%	A		
<p>【担当課自己評価】（内部評価）                      コロナ禍において、国内の飲食店の営業が厳しいことから、販売量が減少する状況下となり、国外においても同様の状況であることから、販売に苦慮する一年となったが、既存販売先への情報共有を継続することで、新たな取引のきっかけとなった。</p> <p>【審議会意見】（外部評価）                      ・アフターコロナを見据え、リアル商談会からリモート商談会への参加を今後、検討してはどうか（リモートの国内外商談会の機会が増している状況にある。）。</p>														
<b>⑧水産業に係る6次産業化推進会議【水産商工観光課】</b>		【参考：R3度事業費】							0 千円					
	垂水・牛根漁協連絡協議会 における協議	累計5回	-	1回	1回	-	-	-	2回	2回	100.00%	A		
<p>【担当課自己評価】（内部評価）                      コロナ禍において、国内外の飲食店の営業が厳しく、販売量が減少する状況下において家庭消費拡大を図るうえで、新たな6次化製品の必要性と新たな商品開発に向け取り組むことへ共通認識を図ることができた。</p> <p>【審議会意見】（外部評価）                      ・地方創生に効果があった。</p>														

8

9

10

<具体的な事業のKPI> 1-1 つづき

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
⑨たるみず観光物産販路拡大支援事業【水産商工観光課】													【参考：R3度事業費】	0千円
	物産展等における商談件数	累計40件	-	0件	0件	-	-	-	0件	16件	0.00%	D		
	物産展等における商談成立件数	累計20件	累計26件 (H27~30)	0件	0件	-	-	-	0件	8件	0.00%	D		
【担当課自己評価】（内部評価） 令和3年度はコロナウィルスの影響により事業中止となった。														
【審議会意見】（外部評価） ・アフターコロナを見据え、リアル商談会からリモート商談会への参加を今後、検討してはどうか（リモートの国内外商談会の機会が増している状況にある。）。														

## 2. 安心して働ける環境の実現

### (1) 地域産業の担い手の確保・育成

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	基準値	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値		令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
⑩新規就農者支援事業【農林課】													【参考：R3度事業費】	11,325千円
	認定新規就農者数	累計10人	累計13人 (H27~30)	0人	0人	-	-	-	0人	4人	0.00%	D		
【担当課自己評価】（内部評価） 令和3年度は、当事業を活用した形での新規就農者は0人であったことから、農業者により利用しやすい制度となるよう令和3年度に補助金交付要綱の改正に向けた検討を行った。														
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。														
⑪水産振興資金貸付事業【水産商工観光課】													【参考：R3度事業費】	200,000千円
	漁業者の平均所得10%向上（垂水漁協）	5,679千円	5,163千円 (H30)	-	-	-	-	-	-	5,369千円	-	E		
	漁業者の平均所得10%向上（牛根漁協）	11,305千円	10,278千円 (H30)	-	-	-	-	-	-	10,689千円	-	E		
【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍において、販売量が減少する中、漁業者の経営は厳しい環境下であり、漁協経営も合わせ、組合全体へ不安視される状況であることから、漁協事業を継続するためにも資金貸付は必要な措置である。														
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。														

<具体的な事業のKPI> 1-2-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	
<b>③商工会振興資金利子補給事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R3度事業費】 878千円											
	対象事業者	累計200件	累計150件 (H27~30)	35件	13件	-	-	-	48件	80件	60.00%	B	16
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルスの影響により令和2年度に新規で借入れを行う事業者が増加し、当事業者は、令和2年度以降に返済を行うこととなるため、令和3年度に新規で借入れを行う事業者が減少したことに伴い令和2年度と比較し、対象事業者が減少した。当事業は、市内事業者の経営基盤安定を下支えするものであり、引き続き、商工会と連携の上、事業者への周知に努めたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
<b>④創業支援事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R3度事業費】 0千円											
	新規起業相談件数	累計5件	-	2件	0件	-	-	-	2件	2件	100.00%	A	17
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 商工会において起業家スタートアップ支援事業により支援している。今後も、商工会と連携しながら、取組を検討する。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

**(2)就業機会の確保**

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	
<b>①企業等立地促進事業【企画政策課】</b>		【参考：R3度事業費】 0千円											
	創業・企業誘致の 相談件数	累計10件	累計11件 (H27~30)	6件	3件	-	-	-	9件	4件	225.00%	A	18
	創業・企業誘致の 雇用者数	累計75人	累計70人 (H27~30)	0人	0人	-	-	-	0人	30人	0.00%	D	19
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 目標数値が実態と乖離しているため、目標数値の変更を含め、今後、検討を行うこととする。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・垂水市としても鹿児島大学、鹿児島大学医学部との連携による健康プロジェクトや今村病院との産科医問題の解消に向けた取り組み、その他企業との人的交流等、ソフト面での強化は盛んで市民としても恩恵を受け大変ありがたい。 ・現状でのわが市の企業誘致、促進に向けた取り組みを促進していただきたい。 ・今後は、企業誘致の取り組みなどのハード面の強化をお願いしたい。</p>													

■基本目標2 垂水市への新しいひとの流れをつくる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年					累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値						4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値
1	総交流人口①	200万人	148万人 (H30)	145万人	164万人	-	-	-	-	169万人	97.16%	A	20
2	社会増減数	▲100人以下	▲158人 (H27-30平均)	▲91人	▲124人	-	-	-	-	▲135人	108.01%	A	21

①県が発表する交流人口に教育旅行者数等を加えたもの

1. 垂水市への移住定住の促進

(1) 移住定住の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年					累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値						4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値
①定住促進事業【企画政策課】		【参考：R3度事業費】					22,674千円						
	空き家バンク登録件数	累計100件	累計125件 (H27~30)	20件	19件	-	-	-	39件	40件	97.50%	A	22
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 前年度と比較すると各補助金の活用による転入者・転出抑制者は伸び悩んでいる一方で、コロナの影響により、地方移住が注目されつつあるため、広報周知に尽力する。移住定住、転出抑制の増加につながるよう事業の改善を実施し、移住定住事業の利用促進を図る。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													
②垂水市住宅（一般・子育て世帯）リフォーム促進事業【土木課】		【参考：R3度事業費】					12,102千円						
	一般世帯	累計250件	累計233件 (H27~30)	57件	52件	-	-	-	109件	100件	109.00%	A	23
	子育て世帯	累計50件	累計38件 (H27~30)	22件	12件	-	-	-	34件	20件	170.00%	A	24
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 平成25年度から開始しており、平成27年度から対象者を拡大（子育て世帯・補助率増）した。台風等の常習地のため、屋根葺き替え改修の傾向がある。一般世帯は着実に実績があるが、子育て世帯はリフォームより新築する傾向がある。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

<具体的な事業のKPI> 2-1-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
-----	-------	---------------------	-----	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	----	------	-------	----------	----

③民間資金活用集合住宅建設促進事業【税務課】 【参考：R3度事業費】 0千円

市内各地区1箇所支援実施	未実施地区 での支援実施	2地区 (中央、新城)	中央地区1箇所	0箇所	-	-	-	-	中央地区 1箇所	未実施地区 での支援実施	0.00%	D	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 中央地区については、良質な新築住宅物件が18棟建設されるなど、住宅環境整備の促進に効果があった。 本制度については、これまでの効果も踏まえて、今後の事業の方向性を検討する。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・垂水市の人口は中央地区に集中し、集合住宅も中央地区に建設される傾向があり、これを中央地区以外で建設が促進されるよう取り組んでいくか、課題がある。</p>													

25

④移住就業・起業支援事業【企画政策課】 【参考：R3度事業費】 0千円

東京圏からの移住就業・起業者数	累計10人	-	0人	0人	-	-	-	-	0人	4人	0.00%	D	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 国が定める制度であり、対象要件が厳しく利用しにくい制度であるが、首都圏在住者への制度の周知、市内事業者に対するかごJOBの周知に努め、移住促進を図りたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・日本全体で人口が減少する中、自治体間で人の引っ張り合いのような状況にあるため、移住を促進する部署の新設、民間企業等との連携も一つの手段では。 ・垂水市は、フィリピン、ベトナム等からの実習生も多いため、そこをPRしては。 ・地域おこし協力隊の導入を検討していただきたい。 ・まずは、地域おこし協力隊制度を導入している、ほかの自治体への本市職員の視察研修の実施をしてみようか。</p>													

26

(2)若者の就学・就業による垂水市への定着の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年 令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値	累計	目標指標	時点進捗率	進捗 状況	備考
-----	-------	---------------------	-----	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	----	------	-------	----------	----

①「たるたる奨学金」事業【学校教育課】 【参考：R3度事業費】 33千円

奨学金申請者数	累計75人	累計43人 (H29-30)	19人	11人	-	-	-	-	30人	30人	100.00%	A	
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 平成31年度から始まった返還免除制度の対象者は、年々増加しており、令和3年度は8人の免除者が制度を利用し、少しずつ成果を上げている。 引き続き広報活動をより工夫することにより、本市への定住促進につながる奨学金制度を充実させていく必要がある。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>													

27

＜具体的な事業のKPI＞		最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
No.	事業KPI	令和6年度目標値	基準値	令和2年度実績値	令和3年度実績値	令和4年度実績値	令和5年度実績値	令和6年度実績値						
②地域若者「就地」拡大プロジェクト事業【企画政策課】										【参考：R3度事業費】				600千円
	本事業による雇用創出数	累計15人	累計6人(H28-30)	0人	4人	-	-	-	4人	6人	66.67%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和元年度から実施している企業ガイドブックに関しては、住民からのニーズのほか、住民や小中学校からのニーズもある。また、Uターン者の増加等の効果も期待できる。鹿児島国際大学への寄附講座について、講座の内容について評価をいただいているものの「就地」としての実績が無いことから、事業内容の見直しについて、今後検討が必要である。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・鹿児島大学との交流が盛んな本市の現状を踏まえ、本市の企業、仕事に興味のある学生を対象にインターン制度の導入を検討しては。</p>														

28

## 2. 魅力的な観光資源を生かした多様な交流の推進

＜具体的な事業のKPI＞		最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
No.	事業KPI	令和6年度目標値	基準値	令和2年度実績値	令和3年度実績値	令和4年度実績値	令和5年度実績値	令和6年度実績値						
①3つの拠点を連携した観光振興【水産商工観光課】										【参考：R3度事業費】				104,961千円
	交流人口（再掲）	年間200万人	148万人(H30)	145万人	164万人	-	-	-	-	169万人	97.16%	A		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） コロナウイルス感染拡大の影響によるイベントの中止や縮小により目標値には届かなかったものの、3つの拠点を中心とした様々な取り組みやスポーツ合宿、屋外での自然を活用したイベントを開催できたことで令和2年度よりも増加した。今後も継続した事業展開、情報発信により、交流人口の増加に努めたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・高峠の観光地再生、コロナの影響で密になりやすい屋内施設での外出は避けられる傾向があるが、屋外での遊びはむしろ伸びてきている。 ・自然が見直されている傾向もあり、高峠は広い緑の敷地があり子供を遊ばせるには良い場所。近年ではペットを散歩させる人も増えている。そういった人たちが少しでも寛げて楽しめるようにベンチの整備をはじめ、垂水市の観光案内板の設置、ちょっとした遊具の設置、曾於市のフォレストアドベンチャーのような施設の整備も検討してほしい。 ・高峠はメガソーラー施設ができる当初立地説明会でもメガソーラー設置による税収で高峠への投資も行われるとの事であったが現状では草刈り一辺倒でしかない。 ・今シーズンは、つつじの開花状況が思わしくなかった。垂水の元祖観光地高峠の復活を望んでいる。 ・道の駅内でのロケーションの優れた立地にグランピングや日帰りバーベキュー施設等を検討しては。 ・特にはまびらには、来年オープンのマリオットホテルへの旅行者に対する飲食の提供として、当地食材をベースとしたバーベキュー施設の検討をしてみてもは。</p>														
②垂水イメージアップ事業【企画政策課】										【参考：R3度事業費】				1,114千円
	メディア情報発信件数	累計300件	累計213件(H27~30)	46件	42件	-	-	-	88件	120件	73.33%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価） ゆるキャラを活用した各種取り組み、各種グッズの製作等により、市のイメージアップに貢献していると考え。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・とにかくPR戦略は大事。外部委託によるイメージアップ作戦もひとつの手ではないか。 ・鹿屋市はサンシャイン池崎さん、カンパチロウを登場させたyoutubeでのPRが盛んであり、垂水市も参考にしてほしい。 ・垂水市の公式LINEが誕生したのはとても良い事。もっと周知して多くの皆さんに利用してほしい。</p>														

29

30

<具体的な事業のKPI> 2-2 つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目					2年目			3年目		4年目		5年目		累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値								
<b>③商工関連イベント支援事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R3度事業費】 1,797千円																			
	商工関連イベント開催回数	累計30回	累計19回 (H27~30)	1回	3回	-	-	-	4回	12回	33.33%	C		31							
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 令和3年度のイベントは新型コロナウイルスの影響により代替手段による実施や中止があったが、令和4年度は引き続き、垂水市商工会、青年部、女性部等が開催するイベントの支援を行い、商店街の活性化に繋げる。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・商工会、商工会青年部は様々な取り組みを地道に行っている。引き続き支援をお願いしたい。</p>																					
<b>④教育旅行誘致支援事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R3度事業費】 0千円																			
	民泊受入校数 (海外)	累計25校	累計22校 (H27~30)	0校	0校	-	-	-	0校	10校	0.00%	D		32							
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルスの影響による海外からの入国制限等により、海外からの民泊の受け入れは困難な状況であった。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・垂水市漁協の養殖生け簀の餌やり体験は、素晴らしい取組。 ・大手旅行会社等と県内外の修学旅行向けや一般のツアー商品としてビジネス化できないか検討しては。 ・ウィズコロナを見据え旅行会社への売込みをもっと強化すべきでは。</p>																					
<b>⑤民泊推進事業【水産商工観光課】</b>		【参考：R3度事業費】 0千円																			
	民泊受入校数 (国内)	累計75校	累計44校 (H27~30)	2校	5校	-	-	-	7校	30校	23.33%	C		33							
<p>【担当課自己評価】（内部評価） 教育旅行については、令和3年度はコロナの影響による中止もあったが、令和2年度（2校342人）より増の5校592人、日帰り体験での教育旅行も昨年度（22校1,197人）より増の31校1,632人であり、コロナ禍においても本市の重要な観光施策となっている。</p> <p>【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。</p>																					

<具体的な事業のKPI> 2-2 つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値						令和6年度 実績値
⑥スポーツ合宿誘致事業【水産商工観光課】													
								【参考：R3度事業費】	1,200千円				
	合宿受入団体数	累計150団体	累計159団体 (H27~30)	31団体	37団体	-	-	-	68団体	60団体	113.33%	A	34
	延べ宿泊人数	累計20,000人	-	1,314人	2,588人	-	-	-	3,902人	8,000人	48.78%	C	35
【担当課自己評価】（内部評価） 令和3年度の実績は、37団体、延泊2,588人であった。コロナ禍でも、他の事業と比較すると実績を残すことができています。 また、本市で合宿を行った団体に対し、垂水市の特産品を提供しており、垂水市のPRにもなっている。													
【審議会意見】（外部評価） ・スポーツ合宿が盛んなのはとても良い事。PR発信に努めてほしい。 ・また合宿に来てくださる皆さんは、主に学生だと思いが、スマホに慣れた学生たちひとりひとりが情報発信者となってもらうべく、垂水市をPRするためSNSでの積極的な発信をお願いするのも手ではないか。													
⑦都市公園整備事業【土木課】 / 【社会教育課】													
								【参考：R3度事業費】	30,291千円				
	利用件数	年間7,000件	4,693件 (H30)	3,836件	3,909件	-	-	-	-	5,616件	69.61%	B	36
	利用人数	年間120,000人	114,585人 (H30)	67,401人	69,244人	-	-	-	-	116,751人	59.31%	B	37
【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染症の影響により、以前と比較すると利用者の減少が続いている。 しかしながら、多くの市民が運動の機会を確保するため、運動公園施設を依然利用していることから、健康づくりの拠点としての役割を果たしていると考えます。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

■基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年					累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値						4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値
1	出生数	累計500人	84人 (H27-30平均)	59人	50人	-	-	-	109人	200人	54.50%	B	38
2	50歳時未婚率①	男性25.0%	男性31.2% (H27)	34.4%	-	-	-	-	-	25.0%		E	39
		女性15.0%	女性19.5% (H27)	21.8%	-	-	-	-	-	15.0%		E	40
3	将来の夢や目標を持っている子の割合 (小学校6年生)	85.0%	83.5% (H30)	-	83.4%	-	-	-	-	84.1%	99.17%	A	41
4	将来の夢や目標を持っている子の割合 (中学校3年生)	80.0%	70.6% (H30)	-	62.7%	-	-	-	-	74.4%	84.32%	A	42

①50歳時未婚率/国勢調査の45~49歳と50~54歳の未婚率の平均

1. 結婚・出生・子育てしやすい環境の整備

(1) 結婚・出産・子育ての支援

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年					累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考		
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値						4年目 令和5年度 実績値	5年目 令和6年度 実績値
①結婚新生活支援事業【企画政策課】													
【参考：R3度事業費】											2,400千円		
	支給対象世帯数	累計25件	累計7件 (H29-30)	10件	14件	-	-	-	24件	10件	240.00%	A	43
【担当課自己評価】（内部評価） 多方面への周知等により、助成事業の利用は目標値を上回り、新生活支援に対する一定の成果が得られている。補助金活用による転入者・転出抑制者は増加傾向にある。本市の定住促進及び少子化対策のために、新婚世帯への支援は重要であり、今後も広報周知に努める。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
②不妊治療助成事業【保健課】													
【参考：R3度事業費】											612千円		
	不妊治療助成者数	累計50人	累計16人 (H28-30)	3人	5人	-	-	-	8人	20人	40.00%	C	44
	広報回数	累計25回	2回 (H30)	2回	2回	-	-	-	4回	10回	40.00%	C	45
【担当課自己評価】（内部評価） 令和3年度においては、助成対象者を事実婚の夫婦も含む改正や助成回数を出産後はリセットする改正など、助成対象の拡大を図った。今後も、国の制度改正において迅速に対応したい。目標値達成に向け、WEBサイトやリーフレット等事業周知方法に更に注力し、不妊・不育に悩む夫婦の精神的・経済的負担を軽減することで、安心して子供を生み育てることのできる環境づくりを推進する。													
【審議会意見】（外部評価） ・広報回数が少ないと感じるが、広報回数を増やすこと自体は、そんなに難しいことではないと思う。													

<具体的な事業のKPI> 3-1-(1) つづき

No.	事業KPI	最終年						累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値						5年目 令和6年度 実績値
③子ども医療費助成事業【福祉課】												【参考：R3度事業費】	26,859千円
	子ども医療費助成事業	拡大・継続	継続	拡大	継続	-	-	-	-	拡大	100.00%	A	46
【担当課自己評価】（内部評価） 令和2年度より導入され、順調に運用されている。 子育てに伴う医療費の負担が軽減され安心して子育てを行う環境に大きく寄与している。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
④子育て支援センター事業【福祉課】												【参考：R3度事業費】	4,676千円
	子育て支援センターのサービス利用者数	年間7,280人	7,280人	5,592人	4,294人	-	-	-	-	7,280人	58.98%	B	47
【担当課自己評価】（内部評価） 支援員を中心に垂水市における子育ての相談や交流の場の中心的な役割を担っている。 子育てで家庭の親子同士の情報交換・交流の場を提供する重要な事業であることから、引き続き周知を図り利用拡大に努めていきたい。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

(2) 仕事と子育ての両立

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年						累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	1年目 令和2年度 実績値	2年目 令和3年度 実績値	3年目 令和4年度 実績値	4年目 令和5年度 実績値						5年目 令和6年度 実績値
①放課後児童健全育成事業【福祉課】												【参考：R3度事業費】	32,830千円
	放課後児童クラブのサービス利用者数	年間196人	123人	110人	132人	-	-	-	-	152人	86.73%	A	48
【担当課自己評価】（内部評価） 仕事と子育ての両立のため、利用者にとっての必要性は非常に高く、継続して事業を実施していく必要がある。また、支援員の処遇改善や支援員の研修受講による資質向上に努め、利用児童の保護者が安心して預けやすいよう、また、利用児童がより健やかに育つよう児童クラブの環境向上に努めていきたい。													
【審議会意見】（外部評価） ・コロナで事業者も大変な中、様々な工夫をして子供たちの学びの場を作ってくさっている。引き続き支援をお願いしたい。 ・コロナ禍においても休むことなく続けていただいている。密になりがちな場所でありながら、開所していることは凄いことです。													
②ファミリーサポート事業【福祉課】												【参考：R3度事業費】	2,786千円
	サービス利用件数	年間200件	157件	147件	90件	-	-	-	-	174件	51.66%	B	49
【担当課自己評価】（内部評価） 令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少する結果となった。近年新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少する結果となっているが、感染対策に十分な配慮をしつつ、積極的な事業の周知を図り、一人でも多くの方に利用していただけるよう努めていきたい。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

(3) 地域の実情に応じた取組の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
①商工会イベント運営事業【水産商工観光課】		【参考：R3度事業費】							0千円					
	婚活イベント開催回数	累計5回	累計7回 (H27-30)	0回	0回	-	-	-	0回	2回	0.00%	D		
	イベント参加者数	累計300人	37人 (H30)	0人	0人	-	-	-	0人	120人	0.00%	D		
<p>【担当課自己評価】（内部評価）                      新型コロナウイルスの影響により婚活イベントは中止となった。                      室内での対面形式による婚活イベントは、新型コロナウイルスの感染状況の影響を受けるため、次年度の開催に向け、森の駅たるみず（屋外）での実施に向け、商工会と協議を行った。                      当事業は、若者の出会いの場を創出するための重要な事業であることから、引き続き、商工会と連携の上、事業の実施に向けた検討を行うこととしたい。</p> <p>【審議会意見】（外部評価）                      ・地方創生に効果があった。</p>														

2. 教育環境の充実

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
①垂水高等学校振興対策事業【教育総務課】		【参考：R3度事業費】							6,639千円					
	入学者定員充足率	70.0%	57.5%	35.0%	38.0%	-	-	-	-	62.5%	60.80%	B		
<p>【担当課自己評価】（内部評価）                      少子化に加え私立高校の授業料無償化等による公立高校離れが加速している状況で生徒数の確保に苦慮している中、高校PTA会長による学校案内や給食メニュー作成等の垂水高校の魅力発信、本市の支援策の周知活動（13中学）、垂水高校及び垂水中央中学校との連携協議（16回）を地道に継続することで、前年度より入学者9名増となった。                      引き続き、入学者確保や魅力ある学科再編も必要であり、垂水高校を動かせるよう中央中学校や同窓会との連携を深めながら働きかけを続ける。</p> <p>【審議会意見】（外部評価）                      ・少子化の中、学校存続は大変であるが唯一の公立高校を守っていかねばならない。それには、中央中学校の生徒への進学促進が欠かせない。                      ・生徒はもちろん、生徒の親への理解を図ってほしい。                      ・垂水高校の現在の取り組みのPRなどを積極的に行ってほしい。                      ・看護、介護科、IT科等にか部門に特化した科の創設の検討、県への働きかけも重要である。</p>														

<具体的な事業のKPI> 3-2 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
<b>②外国語活動指導講師事業【学校教育課】</b> 【参考：R3度事業費】 11,040千円													
	講師派遣による5・6年生の年間授業実施時数	70時間	50時間	70時間	70時間	-	-	-	-	58時間	120.69%	A	
【担当課自己評価】（内部評価） 外国語指導講師とALTの小・中学校への派遣では、授業の質の向上が図られ、学校からも高評価を得ている。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
<b>③ICT教育環境整備事業【学校教育課】</b> 【参考：R3度事業費】 8,845千円													
	ICT活用による職員研修会の実施	年間各校1回	全3回	年1回実施	年1回実施	-	-	-	-	各校1回	100.00%	A	
【担当課自己評価】（内部評価） 校務支援システム導入やGIGAスクール構想一人1台端末整備等が完了し、令和3年度から本格稼働した。このICT機器等を学校や家庭教育（ネット環境の整っていない家庭には、Wifiルータを無料で貸し出す）で最大限活用することで、教育効果を高めていきたい。また、GIGAスクール構想を更に前に進めるために、学校間、学級間、教師間の格差をなくすための研修を充実させ、授業改善を推進していきたい。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
<b>④夢の実現！学びの教室（中学生）事業【学校教育課】</b> 【参考：R3度事業費】 257千円													
	参加者数	年間延べ250人	年間延べ390人	延べ224人	延べ221人	-	-	-	-	延べ334人	66.17%	B	
【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、予定通り実施できなかった。児童生徒の学力向上のため、可能な限り学習の機会を確保していきたい。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
<b>⑤あつまれわんぱく！夏の勉強会【学校教育課】</b> 【参考：R3度事業費】 0千円													
	参加者数	年間延べ120人	年間延べ124人	延べ0人	延べ0人	-	-	-	-	延べ122人	0.00%	D	
【担当課自己評価】（内部評価） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施することができなかった。令和4年度の開催については、感染状況を注視しながら、実施に向けて準備を進めたい。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													

<具体的な事業のKPI> 3-2 つづき

No.	事業KPI	最終年		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値						
⑥中学生英語検定補助事業【学校教育課】														
【参考：R3度事業費】													282 千円	
	受検率	50.0%	-	41.8%	49.5%	-	-	-	-	50.0%	99.00%	A		57
【担当課自己評価】（内部評価） 英語検定は新型コロナウイルスの影響を受けているが、令和3年度の受験者は136人であり、年々少しずつ増加している。														
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。														
⑦ふるさと垂水推進事業【学校教育課】														
【参考：R3度事業費】													1,055 千円	
	ふるさと体験活動	年間各校1回	年間各校1回	各校1回	各校1回	-	-	-	-	各校1回	100.00%	A		58
【担当課自己評価】（内部評価） ふるさと垂水のよさを体感させる校外での体験活動を実施することは、大変有意義であり、今後も、児童生徒の思考力、判断力、表現力を育成するために、内容の充実に努めたい。 また、「桜島・錦江湾ジオパーク」事業を活用した教育を展開し、スケッチコンクールへの作品応募や体験活動等を積極的に推進していく。														
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。														

■基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

<基本目標のKPI>

No.	数値目標	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
1	今後も住み続けたいと思う人の割合①	50.0%	41.4%	-	-	-	-	-	-	44.8%	-	E	59

①今後も住み続けたいと思う人の割合/市民満足度調査の結果

1. 広域連携の推進

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
①広域連携事業【企画政策課】													
								【参考：R3度事業費】		413 千円			
	広域連携事業数	50事業	45事業	81事業	82事業	-	-	-	-	47事業	174.47%	A	60
【担当課自己評価】（内部評価） 市単独では対応が困難な課題解決に有効な手段として、それぞれの部署において取り組まれている。													
【審議会意見】（外部評価） ・大隅半島全体の盛り上がり重要であり、近隣との連携強化。													
②「大隅はひとつ！」大隅広域観光推進事業【水産商工観光課】													
								【参考：R3度事業費】		2,139 千円			
	延べ宿泊者数	年間450,000人	432,500人	234,456人	121,607人	-	-	-	-	439,500人	27.67%	C	61
【担当課自己評価】（内部評価） コロナ禍により、大隅エリアの成果指標、KPI に対する評価は難しいが、今後、未来会議の必要性や継続性について慎重に検討すべきである。													
【審議会意見】（外部評価） ・マリオートホテル開業は大きな起爆剤でありこれに伴う特に飲食業への波及効果は大きいと思う。しかし本市の飲食店は増加はおろか減少傾向の方が強い為、飲食店誘致や開業促進を図ってほしい。 ・マリオートホテルの開業に併せ、全国からハイグレードのお客様が垂水市を訪れることが予想されるため、垂水市内の宿泊者数の実数の把握を行っていただきたい。													

2. 活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保

(1) 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実

<具体的な事業のKPI>

No.	事業KPI	最終年							累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値	令和6年度 実績値					
①総合交通対策事業【企画政策課】													
								【参考：R3度事業費】		66,053 千円			
	路線代替バスの運行	41路線	41路線	41路線	41路線	-	-	-	-	41路線	100.00%	A	62
	乗り合いタクシー	4ルート	4ルート	4ルート	4ルート	-	-	-	-	4ルート	100.00%	A	63
【担当課自己評価】（内部評価） 廃止路線代替バスは、利用者の減少に伴う補助金額の増加が課題となっている。 乗合タクシーは、利用者の声をもとに時間変更を行い、市民ニーズに対応している。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													



<具体的な事業のKPI> 4-2-(3) つづき

No.	事業KPI	最終年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計	目標指標	時点進捗率	進捗状況	備考	
		令和6年度 目標値	基準値	令和2年度 実績値	令和3年度 実績値	令和4年度 実績値	令和5年度 実績値						令和6年度 実績値
<b>④避難行動要支援者個別計画策定事業【総務課】</b>													
								【参考：R3度事業費】	1,429千円				
	避難行動要支援者の個別計画の策定	個別計画の 策定・更新	名簿策定完了	個別計画の 策定・更新	個別計画の 策定・更新	-	-	-	-	個別計画の 策定・更新	100.00%	A	69
【担当課自己評価】（内部評価） 本戦略の令和3年度見直しに合わせ、KPIを個別計画の策定数にかかる数値に改定することとした。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
<b>⑤たるたるとでかけチケット交付事業【福祉課】</b>													
								【参考：R3度事業費】	8,735千円				
	対象者への交付率	70%	-	63%	60%	-	-	-	-	70%	85.71%	A	70
【担当課自己評価】（内部評価） 多くの高齢者に利用してもらえるよう、各地区公民館単位でスケジュールを設定し、コロナウィルス対策を行いながら、直接出向いてチケットの交付を行った。 また、チラシや広報誌により、制度の周知を行い、交付率の向上に努めた。													
【審議会意見】（外部評価） ・地方創生に効果があった。													
<b>⑥森林環境譲与税事業【農林課】</b>													
								【参考：R3度事業費】	11,498千円				
	調査対象森林面積	累計1,550ha	-	189ha	415ha	-	-	-	604ha	620ha	97.42%	A	71
【担当課自己評価】（内部評価） 令和3年度は垂水市中俣地区42.44林班、海潟地区46.47林班の意向調査を実施した。													
【審議会意見】（外部評価） ・ヒトツバの害虫対策について、高齢者等の中には自力で駆除を行えない方もいるため、駆除業者を紹介するなどの取組を行っていただきたい。													